

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	学校施設課長	小柳出 延之
教育-18 小学校施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	学校施設課
総合計画上の位置付け		分野	学校教育	施策の方針
				学校施設の整備

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市立小学校16校	御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎を賃借した。 西鎌倉小学校のトイレ改修工事を行った。 富士塚小学校・深沢小学校共用プールのろ過装置等改修工事を行った。 今泉小学校の排水設備改修工事を行った。		
意図	安全で良好な教育環境を確保するため。			
効果	児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。			

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人口	世帯数	人口	世帯数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	8,061人	8,054人			
運営資源状況	当初予算(千円)	156,996	決算値(千円)	120,771	
	国県支出金	22,750	国県支出金	14,423	
	地方債		地方債	66,100	
	その他		その他		
	一般財源	134,246	一般財源	106,348	
	人員配置数	0.4	人員配置数	0.2	
	人件費(千円)	3,035	人件費(千円)	1,487	
事業経費運営	総事業費(千円)	160,031	総事業費(千円)	122,258	
	市民1人当りの経費(円)	903	市民1人当りの経費(円)	689	
	対象者1人当りの経費(円)	19,852	対象者1人当りの経費(円)	15,180	

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	普通教室不足に伴う校舎の増改築、並びにトイレ改修、普通教室の冷房設備設置、校庭整備、プール改修、特別支援学級全校設置に伴う教室改修、エレベーター設置等、多岐にわたる改修工事を行う必要がある。
課題解決のために行った平成26年度の取組	児童、教職員及び保護者等小学校施設利用者からの改善要望の多いトイレ改修について、西鎌倉小学校トイレ改修工事を行うとともに、児童数増による教室不足に対応するため、御成小学校仮設校舎の賃貸借契約をした。
未解決の課題 新たな課題	普通教室への冷房設備設置に向けた準備を進めなければならない。老朽化の進む学校施設及び設備について、限られた予算の範囲で、学校施設の維持保全・延命化に努めなければならない。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-1. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	老朽化が進む施設を維持管理していく上で、予算規模を縮小することは困難である。
総評	耐用年数を超過し、老朽化の進行する学校施設について、鎌倉市公共施設再編計画との整合性を考慮しながら、改築や大規模改修等の実施について検討する。また、健康で安全な学習環境を構築するため、洋式便器、多目的トイレ及びドライフロアの拡充など快適なトイレづくりを進めるとともに、普通教室への冷房設備設置に向けた準備を進める。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	普通教室冷房設備設置状況 ○:全小学校設置 △:一部小学校設置 ×:全小学校未設置								
団体名	鎌倉市	横浜市	横須賀市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	逗子市	三浦市
他市実績	×	○	○	△	×	×	×	○	×
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---